

### 今回の連載テーマ

### さまざまなジャンルの本紹介します

今回は、さまざまなジャンルの本を紹介します。いつも同じジャンルの本を読んでいるという人は、この「読書の秋」に、いつもと違うジャンルの本も読んでみてください。



#### <本の紹介>

『嫌われる勇氣：自己啓発の源流「アドラー」の教え』 岸見一郎,古賀史健/著 ダイアモンド社

今回紹介する本は、『嫌われる勇氣』です。

この本は、哲人が若人にアドラー心理学を教える過程で、人生について、恋愛、友達、親、自分についての見方や考え方が大きく変わる本です。劣等感や孤独感の発生源について様々な言葉を使って教えてくれます。時にはショッキングな事実を伝えられる時もあります。

課題の分離、トラウマは存在しない、共同体感覚など普通に生活していたら聞かないような珍しい言葉が出てくるのが魅力です。

ぜひ読んでみてください。

(担当:1B)

著作権法上  
書影削除

#### <本の紹介>

『数学 数と数式編』 木村俊一/監修 ニュートンプレス

今回紹介する本は、『数学 数と数式編』です。

数学の面白い話題や哲学が書かれていておもしろいです。数学が苦手な人でも楽しく読めると思います。

この本は、図や絵が多く文字を読むのが苦手な人でも理解が簡単にできます。ところどころに問題やなぞなぞもついていて面白いです。

勉強にもなるので、数学が苦手な人も得意なひとと読んでみてください。

(担当:2B)

著作権法上  
書影削除

#### <本の紹介>

『君の臍臓をたべたい』 住野よる/著 双葉社

今回紹介する本は、『君の臍臓をたべたい』です。

ある日、主人公は病院でとある日記を見つけます。その内容は、この書き手が臍臓の病気であり、死に関わるもので、クラスメイトの山内桜良のものでした。

主人公と臍臓の病気を持つ桜良の何でもない青春ストーリーです。

僕の一番印象に残ったシーンは、ラストシーンです。桜良は臍臓の病気で弱気になり、主人公はあまり人との関りを好まない性格でしたが、二人が出会い、お互いの生き方に影響を受け、変わっていかうとする姿にとっても感動しました。

の代表作です。ぜひ読んでみてください。

(担当:1C)

著作権法上  
書影削除

### 第3回 図書委員会主催 教養講座 「アフリカのフィールドワークについて」 参加者募集中

今回の講座では、津田塾大学の教授をお招きし、実際にアフリカで行ったフィールドワークの経験についてお話していただきます。

皆さんは、「アフリカ」と聞いて何を思い浮かべますか？少し遠い世界に感じている人も多いのではないのでしょうか。

教科書やテレビではわからない、現地での調査の様子や人々との交流、大自然の魅力について一緒に学びませんか？

保護者の方も参加可能です。ぜひ、ご参加ください！



日時:9月29日(月) 14:00 スタート  
会場:視聴覚室 持ち物:筆記用具  
参加申し込み:

Classi または、図書館カウンターの参加用紙にご記入ください

### 図書委員会「古本市」報告

桔梗祭で行った古本市では、2日間で147冊(6,160円)の売上となりました。

売上金は、公益社団法人全国学校図書館協議会に全額寄附し、学校図書館の施設・設備等の充実に役立てられます。

古本をご提供いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。

